

借入申込者(連帯債務者)氏名

【フラット35】子育てプラス 対象チェックシート

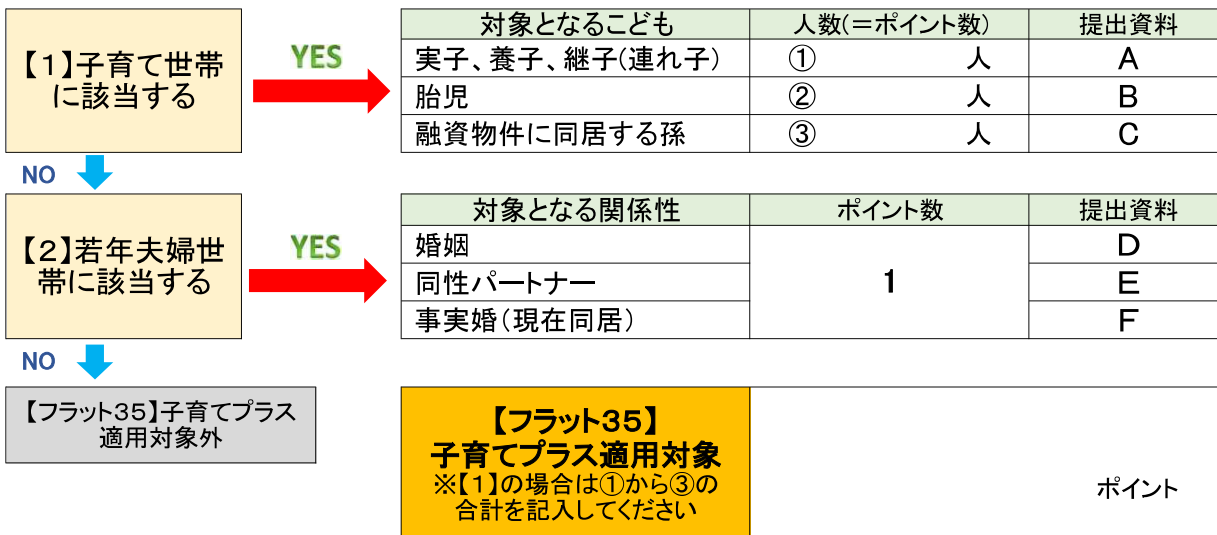
次の【1】または【2】のいずれかに該当する場合は、【フラット35】子育てプラスの対象となります。

【1】子育て世帯

借入申込年度の4月1日時点で18歳未満の子ども(実子、養子、継子(連れ子)、胎児、融資住宅に同居する孫)のいる世帯

【2】若年夫婦世帯

夫婦のいずれかが借入申込年度の4月1日時点で40歳未満である世帯(同性パートナー、事実婚(現在同居)を含む)



【1】に該当する場合は【2】は適用不可です

■確認する書類及び確認内容

提出書類		確認内容	確認欄
A 実子、養子 継子(連れ子)	現在同居	・住民票(世帯票で続柄記載のもの)	・続柄等で子どもを確認してください ・子どもの年齢が借入申込年度の4月1日時点において18歳未満であることを確認してください
	現在別居	・戸籍謄本(子どもとの関係性が分かるもの)	
B 胎児	妊婦同居	・母子手帳(交付日、保護者氏名記載のもの) ・住民票(妊婦が借入申込者・連帯債務者以外の場合)	・母子手帳の原本で、交付日と保護者名を確認してください ・続柄等で借入申込者・連帯債務者と妊婦の関係性を確認してください
	妊婦別居	・母子手帳(交付日、保護者氏名記載のもの) ・戸籍謄本(妊婦が借入申込者・連帯債務者以外の場合)	
C 融資物件に同居する孫	現在同居	・住民票(世帯票で続柄記載のもの)	・続柄等で孫を確認してください ・孫の年齢が借入申込年度の4月1日時点において18歳未満であることを確認してください ※注3にご注意ください
	現在別居	・戸籍謄本(孫との関係性が分かるもの)	
D 婚姻	現在同居	・住民票(世帯票で続柄記載のもの)	・続柄等で婚姻関係を形成していることを確認してください ・夫婦関係を形成する者2名のいずれかの年齢が借入申込年度の4月1日時点において40歳未満であることを確認してください
	現在別居	・戸籍謄本(配偶者の関係性が分かるもの)	
E 同性パートナー	・本人確認書類 ・地方公共団体が発行するパートナーシップ証明書、宣誓書受領証又はこれに準ずる書類(証明日付及び氏名が記載されているもの)	・パートナーシップ証明書等の原本で、交付日とパートナーを形成していることを確認してください ・パートナーを形成する者2名のいずれかの年齢が借入申込年度の4月1日時点において40歳未満であることを確認してください	
F 事実婚(現在同居中)	・住民票(世帯票で続柄記載のもの)	・現在同居する者の続柄が「未届の夫、未届の妻」であること確認してください ・事実婚を形成する者のいずれかの年齢が借入申込年度の4月1日時点において40歳未満であることを確認してください ※注4にご注意ください	

注1 借入申込年度とは、お客さまが金融機関へ借入申込書を提出し受理された日の属する年度(4月1日から翌年3月31日まで)をさします。

注2 融資金実行時まで条件を満たすことが確認できる場合は、【フラット35】子育てプラスを適用することができます。

注3 C(融資物件に同居する孫)の場合は、融資実行後に住民票で同一住所であることの確認が必要となります。

注4 婚約者は対象外です。